

開講年次・時期	2年前期	授業回数	15回	時間数	30時間	必修・選択	選択	授業形態	講義	単位数	2単位
---------	------	------	-----	-----	------	-------	----	------	----	-----	-----

科目コード	NC210	科目名	音楽療法概論	担当者名	馬場久美子
授業の概要	音楽には、人の生理的、心理的、社会的、認知的な面に作用する力がある。音楽の起源や歴史から音楽と人間の関係を考察し音楽の作用を学ぶ。また音楽療法が行われている各領域（福祉領域・医療領域・教育領域）から音楽療法の実際を知ることを通して、音楽療法の理論を学ぶ。				
科目の到達目標	人間にとって音楽とは何なのか、音楽の歴史や自分の音楽経験を通して考察し、音楽の作用を理解する。その上で、基礎的な音楽療法の理論と実際を理解する。				
DPの観点	①聴く力(30) ⑥専門知識・技能(40) ⑦思考力(30)				
授業時間外学修（予習・復習）	自身のお好みの音楽だけではなく、多様な年齢層や属性が好むであろう音楽を模索し、意図的に聴く時間を設けること(1時間程度)。前授業で学んだことの復習し(30分程度)授業へ臨むこと。				
フィードバックの方法	ミニッツペーパーの提出及び返却。レポート、試験の結果を返却する。				
単位認定の要件	音楽の作用を理解していること。音楽療法の実際と基礎的な理論を理解していること。				
評価の方法・割合（％）	レポート40% 授業への取り組み20% 小テスト30% ミニッツペーパー10%				
履修上の注意事項	音楽療法関連科履修証明書希望者は履修すること。				

回数	予定	実施	テーマ・内容	観点	方法
1			音楽とは(音楽の起源及び音楽の存在意義の視点から)	⑥⑦	レポート・ミニッツペーパー
2			音楽の作用①(生理的・心理的)	⑥	ミニッツペーパー
3			音楽の作用②(社会的・同質の原理)	⑥	レポート
4			音楽療法とは	⑥⑦	ミニッツペーパー
5			音楽療法の歴史	⑥	ミニッツペーパー
6			音楽の自分史(自身の音楽との関わりを振り返る)	①⑦	レポート
7			My favorite songsの紹介	①⑦	ミニッツペーパー
8			医療領域での音楽療法①(高次脳障害など)	⑥⑦	ミニッツペーパー
9			医療領域での音楽療法②(ホスピスなど)	①⑥	レポート
10			音楽療法で使用する楽器について	⑥	ミニッツペーパー
11			子ども領域の音楽療法①(発達障害児など)	⑥⑦	ミニッツペーパー
12			子ども領域の音楽療法②(医療的ケア児・肢体不自由児など)	⑥⑦	レポート
13			高齢者領域の音楽療法①(認知症高齢者など)	①⑥	ミニッツペーパー
14			高齢者領域の音楽療法②(介護予防など)	①⑥	レポート・小テスト
15			音楽療法セッションの1例	①⑥⑦	ミニッツペーパー
期末試験					

使用テキスト	「音楽療法の基礎」村井靖児 音楽之友社
参考文献 参考URL	「心にとどく高齢者の音楽療法」師井和子 ドレミ楽譜出版社 「音楽で脳はここまで再生する」奥村歩 人間と歴史
備考	進行状況により、授業のテーマ・内容は変更になる場合がある。

DPの観点	①聴く力②表現力③柔軟性④協調性⑤社会性⑥専門知識・技能⑦思考力⑧実践力⑨主体性⑩問題解決力
-------	--

授業の自己評価	
---------	--